別添3　様式集及び記載要領

常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業

（旧山口井筒屋宇部店跡地利活用事業）

様式集及び記載要領

【修正版】

宇 部 市

令和５年１月１７日

（令和５年２月２２日　修正）

提案書作成上の留意点

* 各様式の「応募者名」の枠は、市から送付される応募者番号を記入してください。
* 提案書は、各様式で指示の用紙サイズで作成してください。
* 提案書は、各様式に指定する枚数を厳守してください。
* 造語、略語は、一般用語・専用用語を用いて初出の箇所に定義を記述してください。
* 他の様式や補足資料に関連する事項が記入されているなど、参照が必要な場合には、該当する様式番号、頁等を適宜記入してください。
* 必要に応じて文章を補足・説明する図・表・写真を入れてください。
* 提案書で使用する文字は原則１０.５ポイント以上としてください。なお、図・表・写真の文字についてはこの限りではありませんが、文字が十分に読みとれる程度としてください。
* 必要に応じてカラー表現をしてください。
* 提案書は各様式のシリーズごとに通しで右下に頁を記入してください。
* 提案書の提出部数は、正本１部及び副本14部（提案書提出届・応募者の資格審査書類は、正・副本ともに１部）とします。
* 様式2－1～2－9で添付書類の提出が求められている書類は、正・副本ともに１部添付してください。
* 提案書Ａ４版（様式2シリーズ）・Ａ３版(様式3～8シリーズ)それぞれ様式の順にファイル又はバインダーに綴じてください。また、様式番号(親番号)ごとにインデックスタイトルを付け、表面と背表紙に「常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業」と記入してください。

常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業

図面集

応募者名：

常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業

提案書

応募者名：

常盤通りにぎわい交流

拠点利活用事業

提案書提出届（兼）

資格審査書類

応募者名：

＜提案書提出届（兼）資格審査書類：正1・副1＞

・様式2-1～2-8

・応募資格に関する証明書類

（正・副本ともに１部添付）

＜提案書、図面集：正1・副14＞

・様式3-1～

・様式4-1～

・様式5-1～

・様式6-1～

・様式7-1～

・様式8-1～

※様式番号（親番号）毎にインデックスタイトルを付けること。

* 提案書提出時には、提出書類と同じ内容を保存したＣＤ-Ｒ等を２枚提出してください（様式8－2～13の事業収支計画における様式及び、様式7－12の実施工程表は、計算の数式や他のシートとのリンクを残したまま提出してください）。なお、提出書類はMicrosoft社のWordおよびExcel（ともにVer.97からVer.2016）により作成してください。また、当該ＣＤ-Ｒ等には、上段に「常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業」、下段に「代表企業名」「提出日」を明記し、任意の封筒に入れ封印し提出してください。審査様式一覧

| 様式番号及びタイトル |
| --- |
| ．募集要項等に関する質問のための提出書類 |
| 直接対話２回目　参加申込書 |
| 募集要項等に関する意見・質問書【Excel様式】 |
| ．提出届・資格審査書類 |
| 提案書提出届（兼）構成企業の制限に関する誓約書 |
| 応募者の資格要件確認書（設計企業) |
| 応募者の資格要件確認書（工事監理企業) |
| 応募者の資格要件確認書（建設企業) |
| 応募者の資格要件確認書（維持管理企業)  |
| 応募者の資格要件確認書（運営企業) |
| 応募者の資格要件確認書（民間施設事業実施企業) |
| 資格審査の付属資料提出確認書 |
| 参加辞退届 |
| ．事業計画に関する提案書 |
| 事業計画に関する提案書表紙 |
| 事業コンセプト |
| 事業実施体制 |
| 事業の安定性・リスク管理 |
| 地域経済への配慮 |
| ．設計・建設に関する提案書 |
| 設計・建設に関する提案書表紙 |
| 事業対象地全体の整備計画 |
| 公共施設等の機能配置、動線計画 |
| 公共施設等の諸室の計画 |
| 公共施設等の什器備品計画 |
| 公共施設等の省エネ、ユニバーサルデザイン等 |
| 安全対策・災害対策 |
| 事業対象地全体の施工計画 |
| ．総括管理業務、維持管理業務、運営業務に関する提案書 |
| 総括管理業務、維持管理業務、運営業務に関する提案書表紙 |
| 総括管理・維持管理・運営業務の基本的考え方 |
| 総括管理・維持管理・運営業務の実施体制 |
| 保守・点検業務、修繕・更新業務、備品等管理業務、清掃業務、警備業務 |
| 子育て支援拠点運営業務 |
| くつろぎ・交流機能運営業務 |
| 事業実施業務 |
| ．民間施設事業に関する提案書 |
| 民間施設事業に関する提案書表紙 |
| 民間施設事業のコンセプト |
| 民間施設の運営 |
| ．図面集 |
| 図面集表紙 |
| パース |
| 配置図 |
| 各階平面図 |
| 立面図、断面図 |
| 外構計画図 |
| 面積表、仕上表 |
| 構造計画概要 |
| 建築設備計画概要 |
| 什器・備品リスト |
| 工事計画図 |
| 実施工程表【Excel様式】 |
| ．事業収支計画に関する提案書 |
| 事業収支計画に関する提案書表紙 |
| 施設計画提案概要【Excel様式】 |
| 提案価格総括表【Excel様式】 |
| サービス対価の内訳【Excel様式】 |
| 公共施設等の設計・建設業務に係る費用（サービス対価Ａ)の内訳及び算定根拠【Excel様式】 |
| 公共施設等の総括管理・維持管理・運営業務に係る費用（サービス対価Ｂ)の内訳及び算定根拠【Excel様式】 |
| 長期修繕計画書【Excel様式】 |
| 長期収支計画書【Excel様式】 |
| 主催事業、自主事業企画案【Excel様式】 |
| 初期投資額見積書（民間施設事業）【Excel様式】 |
| 維持管理業務費用見積書（民間施設事業）【Excel様式】 |
| 資金調達計画書（民間施設事業）【Excel様式】 |
| 長期収支計画書（民間施設事業）【Excel様式】 |

［提出期限：令和4年1月24日（火） 17時］

常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業

直接対話２回目　参加申込書

令和　　年　　月　　日

宇部市長　篠﨑　圭二　宛

「常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業」における直接対話２回目への参加を希望します。

|  |  |
| --- | --- |
| 会　社　名 |  |
| 会社所在地 |  |
| 連絡先担当者 | 所属部署・役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  | 携帯電話 |  |
| FAX番号 |  |
| メールアドレス |  |
| 直接対話実施希望時間帯 | 希望時間帯（括弧内に希望順位を記入してください）第一希望は「1」，第二希望は「2」，第三希望は「3」を記入 |
| 2月1日（水） | 9～12時（　）、13～17時（　）、何時でも可（　） |
| 対話参加予定者 | 会社名・所属部署・役職 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 3 |  |  |

※直接対話への参加を希望するグループごとに提出してください。その場合、直接対話の参加手続きを代表する１社を選定し、当該企業から提出してください。

※連絡先担当者は、直接対話の実施日時の連絡をとれる方１名としてください。

※直接対話実施希望時間帯は、第三希望まで記入してください。本参加申込書受信後に調整の上、実施日時及び場所をＥメールにてご連絡します（ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください）。

※会場の都合上、参加人数を１グループ10名以内とします。

提案書提出届（兼）構成企業の制限に関する誓約書

令和　　年　　月　　日

宇部市長　篠﨑　圭二　宛

令和５年１月に公表された「常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業　募集要項」に明記された「応募者の備えるべき参加資格要件」を満たしていることを誓約し、同要項に基づき下記の構成企業及び協力企業により本事業への応募に参加致します。

|  |
| --- |
| １．応募グループの代表企業　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 担当者名： |
| 担当者連絡先：(TEL) (E-mail) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本施設の維持管理業務及び運営業務を目的とする特別目的会社（ＳＰＣ）の設立有無　 | 設立する予定 | 設立しない予定 |

|  |
| --- |
| ２．構成企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

|  |
| --- |
| ３．構成企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

|  |
| --- |
| ４．協力企業　　　　　　　　　グループにおける役割： |
| 所在地： |
| 商号又は名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 代表者名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

※グループにおける役割には、募集要項で示す応募者の構成を踏まえ、いずれの業務を実施するか記載してください。

※応募グループの代表企業・構成企業及び協力企業の企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※構成企業又は協力企業の欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（設計企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |
| 一級建築士事務所登録番号 |  |

延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の設計実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 設計実施期間・竣工年月 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月　・　令和　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿に登録があることを証明する資料の写しを添付してください。
（正・副本ともに１部添付。）

※建築士法（昭和25年法律第202号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（工事監理企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |
| 一級建築士事務所登録番号 |  |

延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の設計実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 設計実施期間・竣工年月 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月　・　令和　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿に登録があることを証明する資料の写しを添付してください。
（正・副本ともに１部添付。）

※建築士法（昭和25年法律第202号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（建設企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |
| 宇部市競争入札参加資格者名簿における登録要件※該当する物に「○」をつけて下さい | 市内業者 | 市外業者 |
| 建築一式の総合点数：　　　　　　　点 |
| 特定建設業の許可番号 |  |

建設一式工事の完成工事高

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 工事高 |
|  | 円 |
|  | 円 |
| 過去３年間の平均完成工事高 | 円／年 |

延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 施工実施期間・竣工年月 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月　・　令和　　年　　月竣工 |
| 施設の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿の登録要件を証明する資料は、建設業務を複数企業で行う場合は当該業務を代表する者が提出してください。（正・副本ともに１部添付。）

※建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による特定建設業の許可を受けていることを証明する資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※上記建築一式工事の過去3年間の平均完成工事高が２億円以上であることを証明する資料として、「経営規模等評価結果通知書　総合評定値通知書」の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※建設一式工事の完成工事高は、過去3年以内に完了した工事のうち代表的な事業の件名・工事高と過去３年間の平均完成工事高を記載してください。

※上記延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の施工実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（維持管理企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |

本施設の維持管理業務と類似の業務実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延べ床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 維持管理実施期間 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 維持管理の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（運営企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |

本施設の運営業務と類似の業務実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延べ床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 運営実施期間 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 運営の概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

応募者の資格要件確認書（民間施設事業実施企業）

|  |  |
| --- | --- |
| 商号又は名称 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 担当者所属・氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 連絡先電話 |  |
| 連絡先E-Mailアドレス |  |

民間施設事業に係る提案内容

|  |  |
| --- | --- |
| 用途 |  |
| 概要 |  |

民間施設事業に係る提案内容と同等又は類似の業務に係る実績

|  |  |
| --- | --- |
| 施　設　名（用途） |  |
| 所　在　地 |  |
| 発　注　者 |  |
| 施設の高さ・延べ床面積 | 　　　　　　m　・　　　　　　㎡ |
| 構造・階数 | 　　　　　　　　造　・　地上　　階／地下　　階 |
| 業務実施期間 | 令和　　年　　月～令和　　年　　月 |
| 概要・特徴 |  |

※Ａ４版で作成してください。

※企業毎に「社印」を押印の上、提出してください。

※上記実績を示す資料の写しを添付してください。（正・副本ともに１部添付。）

※上記実績を示す資料の写しは、複数の民間施設事業実施企業で業務を分担する場合、各々の民間施設事業実施企業が担当する業務について提出してください。

※記入欄が足りない場合は本様式に準じ適宜作成・追加してください。

資格審査の付属資料提出確認書

企　業　名：

グループにおける役割：

　設計企業　・　工事監理企業　・　建設企業　・　維持管理企業　・　運営企業　・　民間施設事業実施企業

| 添付資料 | 応募者確認 | 宇部市確認 |
| --- | --- | --- |
| 共通 |  | 応募グループ各企業の会社概要（パンフレット、定款、現在事項全部証明書、主要業務実績リスト） |  |  |
|  | 貸借対照表、損益計算書、個別注記表（直近3期分）* 連結決算を行っている場合は、直近1期分の決算書も提出のこと
* 会計監査人の監査を得ていない企業については、上記の決算書のほか、販売費及び一般管理費内訳書ならびに製造原価報告書に相当するもの、親会社の連結決算書も提出のこと
 |  |  |
|  | 法人税及び消費税及び地方消費税納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）* 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。
 |  |  |
|  | 法人事業税（特別税含む）納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）* 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。
 |  |  |
|  | 宇部市内に本社又は事業所がある法人については「法人市民税」の納税証明書（募集要項公表日以降に交付されたもの）* 提案書提出時点において終了している事業年度のうち、直近1年度分を提出すること。
 |  |  |
| 設計企業 |  | 令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿に登録があることを証明する資料 |  |  |
|  | 建築士法（昭和25 年法律第202 号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料 |  |  |
|  | 延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の設計実績を証明する資料 |  |  |
| 工事監理企業 |  | 令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿に登録があることを証明する資料 |  |  |
|  | 建築士法（昭和25 年法律第202 号）第23 条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証明する資料 |  |  |
|  | 延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の設計実績を証明する資料 |  |  |
| 建設企業 |  | 令和5・6年度宇部市競争入札参加資格者名簿登録があることを証明する資料 |  |  |
|  | 建設業法第3 条第1 項の規定により建築一式工事につき特定建設業の許可を受けていることを証明する資料 |  |  |
|  | 建築一式工事の過去3年間平均完成工事高（税込み額）が２億円以上であることを証明する資料 |  |  |
|  | 延床面積3,500 ㎡以上の公共施設の施工実績を証明する資料※上記施工実績が特別建設共同企業体によるものである場合は、代表構成員としてのものであることを証明する資料を提出すること。 |  |  |
| 維持管理企業 |  | 本施設の維持管理業務と類似の業務実績を証明する資料 |  |  |
| 運営企業 |  | 本施設の運営業務と類似の業務実績を証明する資料 |  |  |
| 民間施設実施企業 |  | 民間施設事業に係る提案内容と同等又は類似の業務に係る実績を証明する資料 |  |  |

※応募グループの構成企業及び協力企業は、会社ごとにグループにおける役割に「○」をつけて、提出してください。

※該当しない項目がある場合は、「応募者確認」欄に「－」をつけて提出してください。

※必要書類が揃っていることを確認した上で、「応募者確認」欄に「○」をつけてください。

※納税証明書は、募集要項公表日以降に交付されたものを提出してください。

※税目毎の納税証明書について、課税されていない税目は、「応募者確認」欄に「－」をつけて、その理由を提出(様式自由)してください。

※③の「法人税及び消費税及び地方消費税納税証明書」は、９号書式その３の３を提出してください。

※④の「法人事業税納税証明書」は、本店所在地におけるものを提出してください。

参加辞退届

令和　　年　　月　　日

宇部市長　篠﨑　圭二　宛

代表企業名　　：

所在地　　　　：

商号又は名称　：　　　　　　　　　　　　　　　印

代表者氏名　　：

担当者氏名　　：

担当者連絡先　：(TEL)

　　　　　　　　(E-mail)

令和５年１月に公告のあった「常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業」への応募について、参加を辞退します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業・構成企業・協力企業 | 代表者名 | 所在地 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅰ．事業計画に関する提案書**

|  |
| --- |
| ＜事業コンセプト＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　本事業の目的や市のまちづくりの取り組みを踏まえた提案となっている。②　事業対象地全体の目指すべき将来像のイメージが明確に示されており、事業の実現に向けたプロセスが具体的な提案となっている。③　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜事業実施体制＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　事業期間中、確実かつ円滑に実施できる体制が構築されている。②　事業実績が豊富で円滑な実施が期待できる。③　役割分担が適正で、着実な事業実施が期待できる。④　市との円滑なコミュニケーションが図られる体制となっている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜事業の安定性・リスク管理＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　想定される事業リスクの整理に基づき、コンソ―シアム内において適切なリスク分担や、各リスクについての具体的かつ適切なリスク管理方針及び対応策が提案されている。②　事業の安定性を確保するための方針が明確になっている。③　実績に基づく事業収支計画が立案されている。④　付与すべき保険について的確な提案がされている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜地域経済への配慮＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　本事業における各業務等において、市内企業を積極的に活用するなどの配慮がなされている。②　市内から積極的に資機材や備品、消耗品等を調達することや、スタッフを雇用するなどの配慮がなされている。③　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅱ．設計・建設に関する提案書**

|  |
| --- |
| ＜事業対象地全体の整備計画＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　公共施設等と民間施設が連携し、にぎわいを創出する合理的かつ魅力的な施設配置となっている。②　多くの人の集客を促し、中心市街地のにぎわい創出が図れるようなふさわしい外観デザインとなっている。③　常盤通り(国道190号)のウォーカブルなまちなみとの相乗効果を生む提案など、周辺環境（景観、道路、公園など）に配慮された提案がなされている。④　事業対象地と琴芝街区公園の一体的な利活用について、魅力的で具体的な提案となっている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜公共施設等の機能配置、動線計画＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　子ども連れや高齢者などの多様な利用者が利用しやすく、分かりやすい施設配置となっており、快適な空間が提案されている。②　諸室機能に応じた合理的かつ魅力的な各諸室の機能配置、動線計画となっている。③　適切なゾーニング等により魅力的な外構が提案されている。④　道路からの入出庫や駐車場内のスムーズな入出庫など、利用者が快適かつ安全に利用できる立体駐車場の計画が提案されている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜公共施設等の諸室の計画＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　諸室機能ごとに異なる用途や利用者を踏まえた合理的かつ魅力的な室内レイアウト、仕様となっている。②　レストコーナーの具体的な利用イメージが想定され、子ども・若者・高齢者などの多世代が交流や多様な活動の場として、快適に過ごせる洗練されたデザインの空間が提案されている。③　プレイゾーンの具体的な利用イメージが想定され、年齢の異なる子どもなど誰でも安全に伸び伸びと活発に遊べる魅力的な遊具や空間が提案されている。④　絵本・図書コーナーやサイエンスラボの具体的な利用イメージが想定され、子どもたちの活発な遊びや学びを育む空間が提案されている。⑤　クリエイティブスペースの具体的な利用イメージが想定され、人材育成や新たな体験・価値の創造・発信につながる魅力的な空間が提案されている。⑥　フリースペースの具体的な利用イメージが想定され、子ども・若者・高齢者などの多世代が多様な活動、スポーツ、イベント等に利用しやすい空間が提案されている。⑦　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横２ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜公共施設等の什器備品計画＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　デザイン性に優れ、利用者が心地よく利用できる什器や備品が提案されている。②　耐久性や清掃性に優れた適切な什器や備品が提案されている。③　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜公共施設等の省エネ、ユニバーサルデザイン等＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　メンテナンス性に優れた施設や設備等が計画されている。②　省エネや省資源、将来的な可変性といった維持管理しやすい施設とするなど、LCC縮減への配慮が提案されている。③　すべての利用者が安心して利用できるようユニバーサルデザインに配慮されている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜安全対策・災害対策＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　子どもや高齢者などの多様な利用者の利用を想定した、安全安心確保の工夫が図られている。 ②　災害時の被害を最小限にするための工夫について具体的に示されており、施設の継続性が見込まれる。 ③　防災性、防犯性、感染症拡大等に配慮し、利用者が安全に利用できるような施設や設備等が提案されている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜事業対象地全体の施工計画＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　安全かつ確実な工程及び施工計画への配慮がなされている。②　工事期間中の騒音・振動等周辺環境への配慮や付近の通行者の安全確保等について具体的な方法が提案されている。③　品質の確保について、具体的な方法が提案されている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅲ．総括管理業務、維持管理業務、運営業務に関する提案書**

|  |
| --- |
| ＜総括管理・維持管理・運営業務の基本的考え方＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　公共施設等の開館に備え、市と十分に協議しながら業務を進める業務計画及びスケジュールとなっている。②　公共施設等における維持管理及び運営の内容が十分に理解され、合理的かつ効率的な業務管理の考え方が示されている。③　サービス水準の維持・向上を図るための効果的なセルフモニタリングの方法やクレーム対応の考え方が提案されている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜総括管理・維持管理・運営業務の実施体制＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　公共施設等における良好なサービスの提供において、合理的かつ効率的で、サービス向上に資する適切な人員配置が提案されている。②　繁忙期の対応、個人情報の取り扱いや非常時等の危機管理対応について、具体的に提案されている。③　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜保守・点検業務、修繕・更新業務、備品等管理業務、清掃業務、警備業務＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　公共施設等の性能を適切に維持するための具体的な業務内容が提案されている。②　適切な修繕・更新業務の考え方が示され、その記録方法について、具体的な提案がなされている。③　省エネや省資源に配慮した業務の工夫について提案がなされている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜子育て支援拠点運営業務＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　運営の基本方針を踏まえた、具体的な工夫や配慮が提案されている。②　子どもや子育て世代のコミュニケーションを促すための具体的な工夫や配慮が提案されている。③　利用者の安全確保のための工夫や配慮について提案がなされている。④　衛生的環境を保つための工夫や配慮について提案がなされている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜くつろぎ・交流機能運営業務＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　運営の基本方針を踏まえた、具体的な工夫や配慮が提案されている。 ②　総合案内カウンターにおける予約受付や案内等における、利用者への配慮が提案されている。③　子ども・若者・高齢者など多世代の交流が生まれるような取組みについて、具体的な提案がなされている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜事業実施業務＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　利用者の交流や市民サービスの向上に効果的な事業等、施設に活気をもたらす積極的な主催事業及び自主事業について、具体的な提案がなされている。②　プレイゾーンや絵本・図書コーナーでの子どもや親同士の交流や来館を促す魅力的な日々のプログラム、サイエンスラボやクリエイティブスペース、フリースペースでの利用者が楽しめるプログラムの積極的な提案がなされている。③　平日等の利用の少ない時間帯も諸室が活用されるように工夫された主催事業や自主事業の提案がなされている。④　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅳ．民間施設事業に関する提案書**

|  |
| --- |
| ＜民間施設事業のコンセプト＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　本事業の目的や市のまちづくりの取り組みを踏まえ、中心市街地のにぎわい創出の拠点としてふさわしい機能が具体的に提案されている。②　民間施設事業に関する業務について、事業期間にわたる事業安定化方策に関して、具体的な提案となっている。③　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

|  |
| --- |
| ＜民間施設の運営＞ |
|

|  |
| --- |
| （評価の視点）①　公共施設等と民間施設が連携し、一体的な土地利用による相乗的効果や市民サービスの向上に繋がる、魅力的で具体的な提案となっている。②　確実かつ円滑に事業を実施できる体制が構築されている。③　適切な事業収支計画、実績に基づき、事業の継続性が確保されている。④　公共施設や民間施設の利用者が安全かつ快適に利用できる駐車場運営の提案なされている。⑤　その他、優れた提案が含まれている。 |

※提案書作成の際は、上記「評価の視点」を削除して記入して下さい。 |

※Ａ３版横１ページ以内で作成してください。

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅴ．図面集**

|  |
| --- |
| 図面リスト※用紙サイズは全てA3、様式は任意とする。 |
| 様式 | 資料内容 |
| 7－2 | パース　　　　　　　　　　　　 | ・外観パース2面以上、鳥瞰パース1面以上、内観5面以上とすること。※外観パースは常盤通り（国道190号線）から事業対象地を見たパースを1面、その他1面以上はPRしたいアングルで作成すること。※内観パースは子育て支援拠点のパースを2面（うち1面はプレイゾーンとすること）、くつろぎ・交流機能のパースを2面（レストスペース（エントランスホール）、クリエイティブスペースとすること）、その他1面以上はPRしたいアングルで作成すること。 |
| 7－3 | 配置図（縮尺1/500以上※） | ・事業対象地全体を作成すること。・民間施設事業の実施範囲（貸付面積とする範囲）を分かりやすく記入すること。・「様式8－2」に示す敷地面積ごとの範囲が分かるように境界線を記入すること。 |
| 7－4 | 各階平面図（縮尺1/400以上※）　 | ・公共施設、民間施設及び駐車場について作成すること。 |
| 7－5 | 立面図、断面図（縮尺1/400以上※）　 | ・立面図、断面図ともに、公共施設、民間施設及び駐車場について作成すること。・主要な仕上げ、諸室名及び主要部分の寸法（階高、天井高等）を記入すること。・キープランを記入すること。 |
| 7－6 | 外構計画図（縮尺1/500以上※） | ・事業対象地全体を作成すること。・建物は屋根伏図にて表現し、樹木・植栽、ベンチ、囲障、舗装等を記入すること。 |
| 7－7 | 面積表、仕上表 | ・公共施設、民間施設及び駐車場について作成すること。・特殊な建具等があれば仕様を記入すること。・各諸室の面積を記入すること。 |
| 7－8 | 構造計画概要 | ・公共施設、民間施設及び駐車場について作成すること。 |
| 7－9 | 建築設備計画概要 | ・公共施設について作成すること。・公共施設以外であっても、事業対象地内で共有する設備等については記入すること。 |
| 7－10 | 什器・備品リスト | ・公共施設について作成すること。・什器・備品の名称、寸法、材質、その他特記すべき事項（例：キャスター付、照明付等の装備品等）を記入すること。 |
| 7－11 | 工事計画図 | ・事業対象地全体について作成すること。・工事車両進入路、仮設計画、クレーン旋回範囲、駐車場及び仮設出入口を各工程段階について作成すること。 |
| 7－12 | 設計・建設業務計画 ［実施工程表］ | ・公共施設、民間施設及び駐車場について作成すること。 |

※対象施設の定義は、要求水準書「第１　８　（３）　ア　施設内容」を参照すること。

※縮尺は、1/300等への変更も可とする。

**常盤通りにぎわい交流拠点利活用事業**

**Ⅵ．事業収支計画に関する提案書**